

平成16年3月期 第3四半期業績概況(連結・9ヶ月累計)

平成16年2月5日

上場会社名 **株式会社もしもしホットライン**

上場取引所(所属部)

東京証券取引所(市場第一部)

コード番号 4708

本社所在都道府県

東京都

(URL <http://www.moshimoshi.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 高木 尚二

問合せ先責任者 役職名 経営企画室 シアマネージャー 氏名 和田 謙司 TEL(03)5351 7200

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 財務諸表等の作成に際して準拠した基準 : (中間連結財務諸表作成基準)
- ・会計処理方法の変更の有無 : 無
- ・中間決算等と異なる会計処理の有無 : 有
- 法人税等の計上基準 : 法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
- 税効果会計基準 : 簡便な方法を採用しております。
- 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成16年3月期第3四半期の業績概況(平成15年4月1日~平成15年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
(連結・9ヶ月間累計)						
16年3月期第3四半期	33,110	(-)	3,903	(-)	3,980	(-)
15年3月期第3四半期	-	(-)	-	(-)	-	(-)
15年3月期(個別・通期)	33,237		3,801		3,819	

	純利益		1株当たり純利益		潜在株式調整後 1株当たり純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
(連結・9ヶ月間累計)						
16年3月期第3四半期	2,210	(-)	384	71	384	26
15年3月期第3四半期	-	(-)	-	-	-	-
15年3月期(個別・通期)	2,045		349	96	-	-

(注)1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比較増減率を示します。

2. 四半期決算の開示は、平成16年3月期第1四半期より実施しておりますので、前年第3四半期の実績は記載しておりません。

又、前年第3四半期との比較についても行っておりません。

3. 期中平均株式数 平成16年3月期第3四半期 5,746,353株 平成15年3月期 5,783,793株

4. 平成15年3月期より連結財務諸表を作成しておりますが、期末日を連結子会社のみなし取得日としているため、連結損益計算書は作成しておりません。しかしながら、ご参考のため単体の数値を記載いたします。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期(9ヶ月間累計)の連結売上高は、中間連結決算発表時に修正いたしました収益計画に沿った動きとなりました。主力の通信向けにおきましては大型の期間限定業務が当上期一杯で終了、下期からはコールセンターの統合や固定電話市場の停滞の影響を受け、計画レベルの需要減となっております。一方、その他の業界に向けた需要は総じて堅調に推移。保険会社及び電力会社向けを中心に順調な拡大を見せたほか、昨年11月に実施された衆議院選挙向け世論調査業務も当社として過去最大の規模に達し、連結売上高に貢献いたしました。

また採算面におきましては、上期の人員稼働率向上につながった通信向け期間限定業務の終了に伴い、下期より同稼働率が落ち着きを取り戻したことや、昨年12月に愛媛県松山市に開設した新コールセンター設立にかかわる初期投資負担が発生。加えてこれまで当社が手がけていなかった業種へも引き合いが広がる傾向を見せており、これら未経験業務を軌道に乗せるための負担増も含めた収益圧迫要因は発生しておりますが、いずれも想定範囲内であり、利益は順調に積上がる動きとなっております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産		株主資本		株主資本比率		1株当たり株主資本	
	百万円		百万円		%	円	銭	
16年3月期第3四半期	18,266		12,669		69.4	2,206	67	
15年3月期第3四半期	-		-		-	-	-	
(参考)15年3月期	17,161		10,947		63.8	1,900	21	

(注)1. 四半期決算の開示は、平成16年3月期第1四半期より実施しておりますので、前年第3四半期の実績は記載しておりません。

2. 期末発行済株式数 平成16年3月期第3四半期 5,741,642株 平成15年3月期 5,761,432株

【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
(連結・9ヶ月間累計)	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第3四半期	2,739	246	616	7,260
15年3月期第3四半期	-	-	-	-
15年3月期(個別・通期)	1,346	1,110	503	5,360

(注)1. 四半期決算の開示は、平成16年3月期第1四半期より実施しておりますので、前年第3四半期の実績は記載しておりません。

2. 平成15年3月期より連結財務諸表を作成しておりますが、期末日を連結子会社のみなし取得日としているため、連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。しかしながら、ご参考のため単体の数値を記載いたします。

(キャッシュ・フロー計算書)

営業活動による資金の増加額は、2,739百万円となりました。これは主として、利益の獲得によるものです。

投資活動による資金の減少額は、246百万円となりました。これは主として、コールセンター設備増強によるものです。

財務活動による資金の減少額は、616百万円となりました。これは主として、配当金の支払によるものです。

以上の結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物の残高は、期首に比べ1,876百万円増加し、7,260百万円となりました。

(参考1) 四半期 個別 経営成績等の概況 (平成15年4月1日～平成15年12月31日)

(百万円未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益
(個別・9ヶ月間累計)	百万円	百万円	百万円
16年3月期第3四半期	24,946	3,186	3,222

	純利益	総資産 第3四半期末	株主資本 第3四半期末
(個別・9ヶ月間累計)	百万円	百万円	百万円
16年3月期第3四半期	1,800	16,204	12,259

3. 平成16年3月期の連結業績予想 (平成15年4月1日～平成16年3月31日)

現在までのところ、当社グループの業績は概ね計画線で推移しております。従って、中間連結決算発表時(平成15年11月5日)に公表した業績予想数値をそのまま据え置くことといたします。

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	42,600	4,850	2,620	456 32

(参考2) 平成16年3月期の個別業績予想 (平成15年4月1日～平成16年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想配当金	
				期 末	年 間
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
通 期	32,000	3,870	2,120	35 00	70 00

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想値と異なる場合があります。

以上